

長崎県福祉サービス第三者評価結果報告

1. 第三者評価機関名

医療福祉評価センター

2. 事業者情報

名称：ケアハウス桜花苑	種別：ケアハウス
代表者氏名： 宮原 浄一	定員（利用人数）： 50 名
所在地： 長崎県雲仙市小浜町北本町 1056-3 番地 Tel：0957-74-4488 Fax：0957-74-4185 ホームページアドレス： http://www.oukaen.jp/	

3. 総評

◇特に評価の高い点

① 恵まれた環境

小浜温泉の小高い山に位置し、朝は鳥の囀りで目覚め、沈みゆく夕陽を眺めながら、時の流れをゆっくりと感ずることができる自然環境に恵まれた施設である。また、温泉街からお湯を運び、毎日温泉に入浴できることが好評で、ホームページで見て、県外から入居を希望する人もいほどである。居住スペースも広く、ゆったりとした施設生活を過ごすことができる。

② ケアハウス単独事業より、特定施設入居者生活介護導入へ

ケアハウス単独の時代は、介護が必要になった場合、住み慣れた施設を退居しなければならなかった。平成16年に、特定施設入居者生活介護の指定を受け、介護が必要になっても引き続き職員の介助を受けながら、そのまま過ごすことが可能となった。また、ケアハウスの利用者へも、職員数が増加したことで、一人ひとりにきめ細やかな対応をとることができるようになり、利用者の満足度の向上につながっている。

③ 管理者のリーダーシップ

理事長が利用者の部屋を訪問して、何気ない会話や仕草から利用者の意向に気づき、素早く対応している。また折にふれ職員へ「人生の先輩である利用者に尊厳を持って接すること」、「全利用者に平等に対応すること」を教育している。また施設長は、中・長期計画を文章化し、今後の目標を定め、施設の向かうべき方向を明確にしている。

◇ 改善を求められる点

①入所前の情報

特定施設入居者生活介護の利用者は、入所する前に生活環境などの情報を把握しているが、ケアハウスの利用者は医師からの健康面の情報のみ記録している。ケアハウス利用者の大半は、自立者であるが、ADLの状況やこれまでの生活歴、趣味、趣好により、施設に求めるニーズは異なるはずである。利用者満足の上には、利用者一人ひとりの状況の把握とその情報の共有化が必要であると思われる。

②わかりやすい目標の設定

施設長は、施設の課題や問題点を整理し、中・長期計画を策定している。中・長期計画を達成するためには、職員はもとより、利用者やその家族の協力・理解・評価が欠かせません。中・長期計画を達成するためのステップである単年度の目標を、分かりやすい言葉で数値目標を立てて取り組んでいくことが重要だと思われる。

4. 第三者評価結果に対する事業者のコメント

すべてにおいてAの評価を受ける事が出来れば、終の住まいにふさわしく成り得るのではないかと考えております。頂いた評価を分析し、当施設に足りない部分の状況把握とその改善に向けて職員一同取り組んでまいります。

5. 各評価項目にかかる第三者評価結果 (別紙)

事業所情報（高齢者施設）

（平成 19 年 11 月 1 日 現在）

施設名 ケアハウス桜花苑特定施設入居者生活介護事業所

1. 基本情報

郵便番号	854-0514		
所在地	長崎県雲仙市小浜町北本町 1056-3 番地		
TEL	0957-74-4488	ホームページ	http://www.oukaen.jp/
FAX	0957-74-4185	E-mail	oukaen@abeam.ocn.ne.jp
施設までの利用交通手段	島鉄小浜営業所より、雲仙行きバスにて道前バス停下車、徒歩 10 分位 又は、島鉄小浜営業所よりタクシーにて 7 分		
開設年月	平成 7 年 4 月 10 日		
敷地面積	7203.17 m ²	建物面積	2343.02 m ²
経営主体	ケアハウス桜花苑	施設長名	宮原 浄一

2. 職員体制（複数の資格取得している場合は、重複計上してください）

専門職	常勤	非常勤
施設長	1	
事務員	1	
生活相談員	1	
介護職員	6	5
栄養士	1	
調理員	1	5
その他		
管理者	1	
介護支援専門員	1	
看護師	1	2

3. 施設の理念・方針

- ・生命を貴び、ノーマライゼーションの理念に沿った、生活の場を提供する。
- ・個人の尊厳を保持し、自立生活の支援と地域社会の参加を支援する。
- ・情報開示と権利擁護に努め、公共的、公益的取り組みを推進し、高品質の福祉サービスを提供する。

4. サービス内容

定員	50名
----	-----

サービス名	備考
健康管理	毎日のバイタルチェックと24時間看護、介護が対応 また、救急病院と協力連携をしている。
食事	栄養士が栄養のバランスを考慮して献立を立てた食事を3食提供している。
地域との交流	イベント事には、地域の方々に参加協力してもらい、大いに盛り上がっている。

5. 事業所から利用者（希望者）の皆様へ

皆様の不利益となる行為を防止し、権利擁護に努め、上質な福祉サービスを提供すべく職員一同、専門性の向上を図って参ります。

6. 施設の公開、実習生、ボランティアの受入について

施設の公開・見学	実習生の受入	ボランティアの受入
施設見学は、随時行っている 外部からの研修先としても受入れている。	受け入れ態勢は、とっているが、まだ実施していない。	地域交流を兼ねて、行事に参加してもらっている。